

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年12月1日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	市貝町教育委員会	代表者名	小森 祥一
担当者部署	こども未来課	連絡先電話番号	0285-68-1119
担当者役職	課長補佐兼管理主事兼指導主事	担当者氏名	國井 朱美
住所	321-3423 栃木県市貝町市塙1280		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回も研究授業を参観いただき、実際の指導の中で良かった点や今後更に工夫改善できる点を具体的に示していただいた。また、本町で取り入れている「朝ノート」の実践による学級集団の変化を、同じく本町で導入しているWEBQUとの関連づけや生かし方を具体的に御指導いただきながら、よりよい学級集団形成に向けたアドバイスをいただくことができた。今回も、本校だけでなく町内の小中学校教員も参加できたので、本校にとどまらず、町内の小中学校にも具体的なICTを生かした実践を広める手立てとなった。
アドバイザーへの要望事項	次回は、松田先生の実践も多いプログラミング教育についてご教授いただけるとありがたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月24日	14時00分	16時45分	10	155
3-2. 派遣場所	会場名	同上	最寄駅	宇都宮	
	所在地	同上	最寄駅からの交通手段	同上	
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市貝町教職員	28人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	新学習指導要領の新たな理念に基づいたICT機器活用による授業の工夫・改善をどのように進めていったらよいか見当がつかない状況である。GIGAスクール構想の前倒しにより、町内の小中学校にもこの4月には一人一台端末が配備されたが、日々多忙な中、学校の教育活動での活用について、ICT教育の本質を学び、実践力を身に付けることができるのか指導できるものが身近にいない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICT教育の本質を教員が理解すると共に、学習活動だけでなく様々な教育活動の中で、教員と児童生徒がICT端末を道具として日常的に使える状態にする。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	予測困難な状況に対応できる「未来を創る」子どもを育てるためには、先生方の役割も当然変わる必要性があるので先生方の意識改革が非常に需要である。子どもたちも、ICT機器を活用する中で自己調整能力を育ていけるように、委ねる場を設定していくことが重要である。そのためにも、ICT機器を学校教育の様々な場で活用し、継続性や日常化を図っていけるように活用していく。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	算数の授業では、一人でコンテンツを活用し、自分が更に深めたい学習を選択しながら、より高度な学びに取り組んでいる児童や、複数のグループでお互いに協同する中で学びを深める児童など、個別最適な学びをICT端末を活用しながら深める授業を多くの先生方が参観し、活用方法を具体的に学ぶことができた。また、研修会では、松田先生から講話を頂く中で、実際に教育コンテンツを操作することにより、児童生徒への指導に結びつけることができていた。(その後、授業における活用も確認しました。)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回は6年算数の授業の中での具体的な活用となっていたので、他教科や多学年ではどのような活用ができるのか、次回またチャレンジする予定である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 3回目が終了するところに、今年度を総括したアンケートを教員と児童にとっていく予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	ICT機器活用による学習活動の充実、本町のプログラミング教育モデルの確立	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

